情　報　公　開　文　書

研究の名称	新型コロナウイルス感染症の診断向上のための研究
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人　富山大学
研究責任者	森永芳智
研究の概要	【研究対象者】 新型コロナウイルス PCR 検査のための検体採取が行われた医療施設に関係する以下の方 　PCR 検査対象となった職員または準ずる者 　PCR 検査対象となった患者 　PCR 検査対象とならなかった職員または準ずる者（16 歳以上） 【研究の目的・意義】 　新しい感染症はこれからも発生する可能性があり、そのたびに検査法の課題が出てきます。 　今回、新型コロナウイルス感染症にかかった人と、かかっていない人の血液を使って、新しく開発した中和抗体評価法が、ウイルスへの抵抗力を示す検査として利用できるのかを調べます。また、残った血液を保管しておくことで、将来の様々な感染症の流行時に比較できるように備えます。 　急速に広がった新型コロナウイルス感染症は、どのような病気であるのかが十分にわかっていません。また、それを調べるための検査をどのように利用したらいいのかもわかっていません。 　今利用できる検査、あるいはこれから期待される検査を、病気にかかった人の症状などと比べることで、検査の性能と病気の理解が深まります。また、病気でない人でも調べることで、病気にかかった人たちとの違いがわかります。 【研究の方法】 本研究では研究対象者となる方の病院に保存されている血液を研究に用い、カルテ内容から診療情報を抽出し研究に使用させていただきます（新型コロナウイルスの PCR 検査の結果、ウイルス量など含む)。 これらの血液検体や診療情報の使用の停止をご希望される方は下記にご連絡ください。 病院に保存されている血液が無く、新たに血液を採取させていただく場合には、改めて研究の内容を直接ご説明させていただき同意をいただいた上で採血を行います。 【研究期間】 承認日～2022 年 3 月 31 日 　（登録期間：承認日～2021 年 3 月 31 日） 【研究結果の公表の方法】 研究期間中に得られる知見については、随時、学会又は医学雑誌で結果を発表します。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	（試料） 血清（採血約 6mL)。既に採取した検体に十分な残量（おおむね 2mL）がある場合には、それに代えることも可。 （情報） 採血日 年齢・性別 PCR 検査歴の有無と結果 症状（発熱・呼吸器症状・嗅覚障害・味覚障害・その他）の有無とその時期

	PCR 陽性者については、検査施行日
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学　学術研究部医学系　微生物学講座　教授　森永芳智 富山市立富山市民病院　血液内科部長　寺﨑　靖 富山県衛生研究所　所長　大石　和徳
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学　学術研究部医学系　微生物学講座　教授　森永芳智
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話　076-434-7256 FAX　076-434-5020 E-mail　morinaga@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名　富山大学　学術研究部医学系　微生物学講座　森永芳智